

講義・演習概要（シラバス）

第1部課程第121期（平成25年10月24日～平成26年3月18日）

課 目 名	比較地方自治論
時 限 数	2 時限
担 当 講 師	明治大学名誉教授 中邨 章 <プロフィール> 1966 年カリフォルニア大学バークレー校卒業 1973 年南カリフォルニア大学大学院卒業（政治学博士） 1983 年明治大学政治経済学部教授 2002 年明治大学大学院長 2006 年明治大学副学長 2008 年国際行政学会副会長 2004 年日本自治体危機管理学会会長
ね ら い	日本の行政が世界的にどのような位置づけにあるかを検討する。結論から言うと、日本の地方行政はほかの国から学ぶことはほとんどない。それほど進んでいるという点を講義で強調したい。問題は地方政治と地方行政のこれからである。今後については、さまざまな問題が待ち構えている。
講 義 概 要	1. 日本の地方行政の特質 2. 日本の地方政治の問題点 3. これからの課題—自治体の資源と住民の要求 4. 解決策の模索 5. 4 つの方針
受講上の注意	特段なし
使 用 教 材	教材としては指定しないが、中邨章著『自治体主権のシナリオ』芦書房を参考することを薦める。
効 果 測 定	出席
そ の 他 (他の課目との関連)	